

一般会計予算と消防予算 (単位：千円)

区分 年度	一般会計	消防費	比率
令和 3 年度	7,987,000	445,807	5.6%
令和 4 年度	9,809,000	471,012	4.8%
令和 5 年度	9,467,000	491,489	5.2%
令和 6 年度	10,709,000	722,549	6.7%
令和 7 年度	10,928,000	1,288,941	11.8%

消防費の予算内訳及び前年度との比較 (単位：千円)

区分		年度 令和 7 年度 当初予算額	令和 6 年度 当初予算額	増減 (△)
町 一 般 会 計		10,928,000	10,709,000	219,000
消 防 費		1,288,941	722,549	566,392
内 訳	常 備 消 防 費	786,723	376,812	409,911
	非常備消防費	59,146	47,602	11,544
	消 防 施 設 費	71,350	19,060	52,290
	水 防 費	8,222	11,514	△3,292
	災 害 対 策 費	363,500	267,561	95,939

令和 7 年度常備消防費予算性質別内訳 (単位：千円)

常備消防費内訳		
給 料	153,632	19.5%
職 員 手 当 等	118,103	15.0%
共 済 費	50,179	6.4%
そ の 他	464,809	59.1%

消防費基準財政需要額 (単位：千円)

令和 5 年度	303,375
令和 6 年度	308,948

消防職員の年齢構成

令和7年4月1日現在の本町消防職員の平均年齢は40.3歳である。

消防職員階級別年齢表

令和7年4月1日

階級 年齢	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	計
55歳以上	1	4	1				6人
50～54歳		4					4人
45～49歳		1	6				7人
40～44歳			3				3人
35～39歳			2	4			6人
30～34歳				2	2		4人
25～29歳					8		8人
20～24歳						2	2人
18～19歳							0人
合 計	1人	9人	12人	6人	10人	2人	40人

消防職員の勤続年数

令和7年4月1日現在の勤続年数別職員数は、次表に示すとおり25年以上の職員が37.5%を占めている。

勤続年数別消防職員数（本町消防歴）

階級 年齢	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	計
5年未満						2	2人
5年～9年					6		6人
10年～14年			1	6	4		11人
15年～19年			1				1人
20年～24年			5				5人
25年～29年		4	4				8人
30年以上	1	5	1				7人
合 計	1人	9人	12人	6人	10人	2人	40人

消防職員の階級と職名

消防職員や警察官、自衛官には、階級がある。階級は、火災防御活動や救助活動など、いわゆる部隊行動として行う必要があるため、それを指揮統率していく上で必要なものであり、本町消防吏員の階級は、消防庁が昭和 37 年に定めた「消防吏員の階級の基準」に従い、消防司令長、消防司令、消防司令補、消防士長、消防副士長及び消防士の 6 階級制となっている。

また、各階級別の人数及び主な職名は、次表のとおりである。

階級	消防本部 職名	消防署 職名	人数
消防司令長	消防長		1 人
消防司令	次長		1 人
	企画員（兼 総務課長）	署長（兼 警防課長）	2 人
	総務課長（兼 企画員） 総務課主幹（兼 副課長） 警防課長（兼 署長） 予防課長	副署長 警備係主幹（兼 班長） 救急係主幹（兼 班長） 施設係主幹（兼 班長）	6 人
	警防課副主幹		12 人
	警防課副課長	副班長（兼 警備係主任） 副班長（兼 救急係主任） 副班長（兼 施設係主任） 専門員	
消防司令補	総務課主査 警防課主査（兼 救急係主査） 予防課主査	警備係主査 救急係主査 施設係主査	
消防士長	警防課副主査（兼 施設係副主査）	警備係副主査 救急係副主査 施設係副主査	6 人
消防副士長	総務課副主査 警防課副主査（兼 警備係副主査）	警備係副主査 救急係副主査 施設係副主査	10 人
消防士		警備係員 施設係員	2 人

※ 消防署の勤務形態は、三部制である。

消防職員教養実施状況

令和 7 年 4 月 1 日

区分		年度	S50～ 令和元	令和 2	令和 3	令和 4	令和 5	令和 6
消防大学校	上級幹部科		4					
	警防科		1					
	救助科		1					
救急救命士研修所	救急救命研修（東京研修所）		11					
	救急救命研修（九州研修所）		3					
	薬剤投与追加講習		5					
	指導救命士養成研修		2			1		
南和歌山医療センター 日赤和歌山医療センター	救急救命士拡大 2 行為 追加講習		12					
和歌山県消防学校	初任教育		49			1	1	
	救急専科		23					
	救急Ⅰ課程		1					
	救急Ⅱ課程		22					
	救急標準課程		27			1		
	特別教育救命士気管挿管講習		5					
	救助専科		15		1		1	
	警防専科		11		1	1		1
	現任教育		2					
	梯子教育		6					
	火災調査科		11			1		
	初級幹部教育		6				1	
	中級幹部教育		9			1		
	上級幹部教育		4		1			1
	自然災害対応教育		3			1		1
	水難救助教育		3					
	潜水救助教育		3		1	1	1	1
	特殊災害専科		4				1	
	予防査察科		2		1			1
	救急隊長教育				3	1	1	
	消防操法指導員教育		1				1	
大阪市消防学校	初任教育		5					
	救急専科		4					
大阪府立消防学校	初任教育		4					
京都市消防学校	初任教育		4					
奈良県消防学校	初任教育		6					
自動車安全運転センター	消防緊急自動車運転技能研修		6					1
鈴鹿サーキット交通教育センター	緊急自動車運転士安全講習		19	1	1	1	1	1

※統計内容は、昭和 50 年以降の当本部実績となっています。令和 2 年度の職員教養派遣は、コロナ禍により一部を除き実施していません。

消防職員資格取得状況

令和 7 年 4 月 1 日

資 格		計
自動車運転免許	大型特殊	2 人
	大型第 1 種	9 人
	けん引	2 人
	中型第 1 種 (11 t 未満)	25 人
	中型第 1 種 (8t 未満)	5 人
	普通免許 (3.5t 未満)	2 人
小型船舶操縦士	2 級	16 人
救急隊員資格	救急Ⅱ課程	4 人
	救急標準課程	17 人
	救急救命士	19 人
	指導救命士	3 人
特殊無線技士		40 人
危険物取扱者	乙種	25 人
	丙種	1 人
足場組立等作業主任者		2 人
小型移動式クレーン		27 人
玉掛技能者		27 人
潜水士		20 人
潜水技術基礎・応用課程修了		2 人
警戒船管理・業務講習		11 人
予防技術資格者	防火査察専門員	10 人
	消防用設備等専門員	7 人
	危険物専門員	6 人

消防職員の勤務時間表

区分		毎 日 勤 務	交 替 制 勤 務
拘束 時間	1 日	8 時間 45 分	日勤日 8 時間 45 分
	1 当番		24 時間 00 分
	1 週間	43 時間 45 分	58 時間 55 分
勤務 時間	1 日	7 時間 45 分	日勤日 7 時間 45 分
	1 当番		15 時間 30 分
	1 週間	38 時間 45 分	38 時間 45 分

消防職員の特殊勤務手当

交替制勤務手当	交替制勤務者	1 当務	500 円
救急出動手当	救急隊員	1 回	200 円
	救急救命士	1 回	300 円

消防拠点施設等一覧

令和7年4月1日

No.	名称	所在地	建築年月日	築年数	建物構造	床面積
1	那智勝浦町消防・防災センター (消防本部・消防署・団本部)	天満 1244 番地 1	令和 4 年 3 月	3 年	鉄筋コンクリート造	1F:614.99 m ²
						2F:556.11 m ²
2	車庫 (消防・防災センター)	天満 1244 番地 1	令和 4 年 3 月	3 年	鉄骨造	1F:374.02 m ² 2F(物置):87.1 m ²
3	訓練塔	天満 1244 番地 1	令和 4 年 3 月	3 年	鉄骨造	36.0 m ² ×5F
4	補助訓練塔	天満 1244 番地 1	令和 4 年 3 月	3 年	鉄骨造	21.0 m ² ×3F
5	倉庫	天満 1244 番地 1	令和 4 年 3 月 移設	3 年	鉄骨造	①:6.49 m ² ②:9.23 m ²
6	那智勝浦町 コミュニティ消防センター (第 1、第 2 分団共用)	勝浦 89 番地 8	平成 11 年 3 月	26 年	鉄骨造 2 階建	1F:287.89 m ²
						2F:274.13 m ²
7	第 3 分団屯所	天満 728 番地 1	昭和 56 年 3 月	44 年	鉄骨造 2 階建	1F:49.50 m ²
						2F:56.10 m ²
8	第 3 分団二河車庫 (二河地域防災資機材備蓄施設)	二河 91 番地 3	平成 8 年 3 月	29 年	木造平屋建	24.09 m ²
9	第 4 分団屯所 (天満コミュニティ消防センター)	天満 151 番地 3	昭和 51 年 8 月 平成 6 年 3 月	48 年 31 年	一部鉄骨造平屋建(車庫) 木造平屋建(屯所)	46.98 m ²
						38.12 m ²
10	第 4 分団井関車庫	井関 847 番地 5	平成 19 年 8 月	17 年	鉄骨造平屋建	24.92 m ²
11	第 4 分団市野々車庫	市野々 2745 番地	平成 5 年 12 月	31 年	木造平屋建 (団員奉仕建設)	15.68 m ²
12	第 5 分団屯所 (宇久井コミュニティ消防センター)	宇久井 113 番地	昭和 45 年 12 月 平成 4 年 3 月	54 年 33 年	1F コンクリートブロック造 2F 鉄骨造	1F:34.39 m ²
						2F:28.66 m ²
13	第 6 分団屯所 (色川コミュニティ消防センター)	大野 2457 番地 4	昭和 48 年 10 月 平成 4 年 12 月	51 年 32 年	1F コンクリートブロック造 2F 鉄骨造	1F:24.15 m ²
						2F:29.58 m ²
14	第 6 分団小阪車庫 (小阪集会所敷地内)	小阪 2340 番地 1	平成 10 月 4 月	27 年	木造平屋建 (団員奉仕建設)	12.60 m ²
15	第 7 分団下里天満車庫	下里 2599 番地 1			木造平屋建	14.06 m ²
16	第 7 分団屯所 (下里コミュニティ消防センター)	下里 437 番地 1	平成 17 年 11 月	19 年	鉄骨造 2 階建	97.90 m ²
17	第 7 分団浦神東器具庫	浦神 1060 番地 1	昭和 51 年 7 月	48 年	コンクリートブロック造	23.38 m ²
18	第 7 分団浦神西車庫	浦神 301 番地 6	昭和 60 年 7 月	39 年	軽量鉄骨造平屋建	9.72 m ²
19	第 8 分団屯所 (太田コミュニティ消防センター)	南大居 563 番地	平成 4 年 3 月	33 年	鉄骨造 2 階建	1F:34.76 m ²
						2F:30.21 m ²

主力機械配置表

令和7年4月1日

(単位：台)

種別 所属		タンク車	ポンプ車	化学車	指揮車	司令広報車	救急車	普・軽積載車	小型ポンプ	消防艇	その他	計
消防本部 消防署	消防本部				1	1		1	1	1	2	車両 14 消防艇 1 機械 1
	消防署	1	2	1			3				2	
	計	1	2	1	1	1	3	1	1	1	4	
消防団	団本部					1			1			車両 16 機械 17
	第1分団		1					1	1			
	第2分団		1						1			
	第3分団		1					1	2			
	第4分団		1					2	3			
	第5分団		1						1			
	第6分団							2	2			
	第7分団		1					2	5			
	第8分団		1						1			
	計		7			1		8	17			
合計		1	9	1	1	2	3	9	18	1	4	49

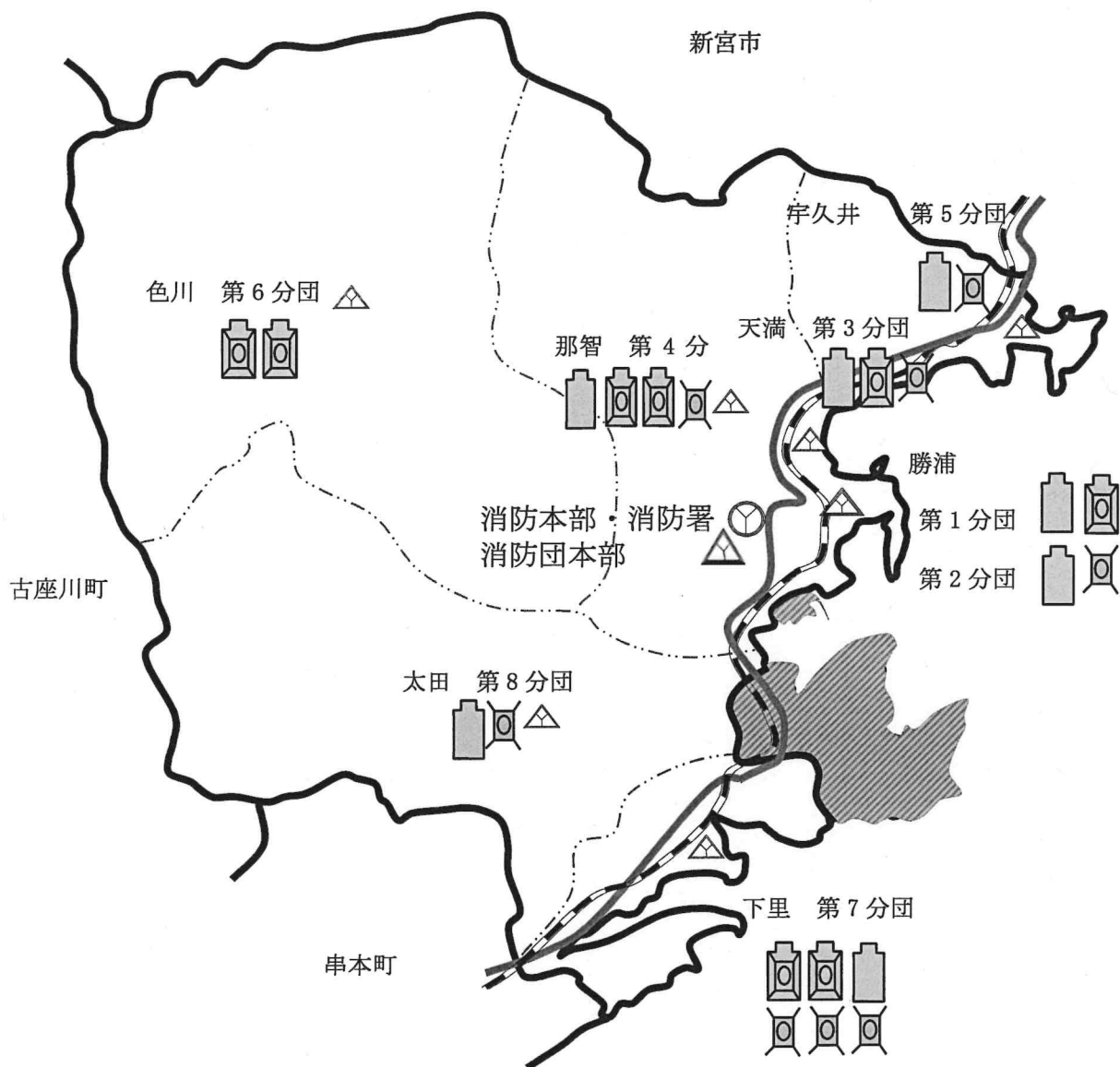
主力車両の経過年数

令和7年4月1日

(単位：台)

所属	年数 種別	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上	計
消防本部 消防署	車両等	1	5	4	2	2	14
消防団	車両等	0	2	11	2	1	16
計	車両等	1	7	15	4	3	30

主力機械配置状況



消防本部 指揮 司令 広報 化学車 救急車 消防艇

消防署 ポンプ車 小型ポンプ 化学車 救急車 消防艇

消防団本部 司令 広報

	タンク車		化学車		小型ポンプ付き積載車
	ポンプ車		司令広報車		指揮車
	小型ポンプ		救急車		消防艇
	その他車両				

主力機械諸元表

令和7年4月1日

NO	所属	配置場所	種別	登録番号及び無線識別信号	シャシーメーカー	ポンプメーカー	級別	排気量	機関出力	年式	搭乗定員	配備年月日	備考
1	消防本部	天満 1244 番地 1	指揮車	和歌山 800 す 1777	トヨタ			ガソリン 2,693cc	151ps	H. 31	5人	H31. 03. 05	
2		天満 1244 番地 1	司令広報車	和歌山 800 さ 6248	三菱			ガソリン 1,990cc	114ps	H. 19	5人	H19. 02. 26	日本消防協会寄贈
3		天満 1244 番地 1	小型ポンプ付き 積載車	和歌山 880 あ 1329	三菱		軽自動車	ガソリン 658 cc	35ps	H. 25	2人	H25. 12. 20	
4			搭載ポンプ			トーハツ	C-1	198 cc	12ps	H. 23		H23. 12. 08	
5		天満 1244 番地 1	軽乗用車	和歌山 480 え 9753	スズキ		軽自動車	ガソリン 658 cc	49ps	H. 20	4人	H30. 01. 04	
6	消防本部	天満 1244 番地 1	消防艇	252-24983	主機 GM	ナニワ	18t 級	ディーゼル 12,061 cc × 2	主機 490ps × 2 補機 26ps × 1	S. 62	13人	進水 S62. 12. 21 竣工 S63. 01. 09	総トン数 19t 放水砲 5,000 1/2 型 2 基 放水砲 3,000 1/2 型 1 基 集合放水口 12 口
7		天満 1244 番地 1	後方支援車	和歌山 800 さ 9052	トヨタ			ガソリン 2,693cc	150ps	H. 24	6人	H24. 11. 21	
8		天満 1244 番地 1	タンク車	和歌山 800 は 1053	日野	モリタ	A-2	ディーゼル 6,403 cc	220ps	H. 28	6人	H28. 12. 15	水 1.5 トン
9		天満 1244 番地 1	ポンプ車	和歌山 800 さ 8780	日野	モリタ	A-2	ディーゼル 4,000 cc	110ps	H. 24	5人	H24. 03. 26	水 0.6 トン
10		天満 1244 番地 1	ポンプ車	和歌山 88 す 6941	いすゞ	日本ドライ ケミカル	A-1	ディーゼル 4,570 cc	140ps	H. 10	6人	H10. 11. 30	損保寄贈 CD-1
11	消防署	天満 1244 番地 1	化学車	和歌山 88 ゆ 1189	いすゞ	モリタ	A-2	ディーゼル 8,226 cc	210ps	H. 09	7人	H9. 01. 12	水 1.5 トン 泡 600 1/2
12		天満 1244 番地 1	救急車	和歌山 800 さ 7851	トヨタ		高規格	ガソリン 2,690cc	150ps	H. 22	7人	H22. 03. 25	
13		天満 1244 番地 1	救急車	和歌山 800 す 95	トヨタ		高規格	ガソリン 2,693cc	150ps	H. 27	7人	H27. 02. 25	
14		天満 1244 番地 1	救急車	和歌山 800 す 2974	トヨタ		高規格	ガソリン 2,690 cc	150ps	R. 3	7人	R03. 11. 22	
15		天満 1244 番地 1	潜水救助車	和歌山 800 す 1350	三菱 ふそう			ディーゼル 2,998cc	150ps	H. 30	3人	H30. 03. 28	
16		天満 1244 番地 1	ボート トレーラー	和歌山 800 る 404	ソレック クス					H. 26		H26. 07. 28	

主力機械諸元表

NO	所属	配置場所	種別	登録番号及び無線識別信号	シャーシメーカー	ポンプメーカー	級別	排気量	機関出力	年式	搭乗定員	配備年月日	備考
17	消防団本部	天満 1244 番地 1	司令広報車	和歌山 88 す 5794	かつうらしき 3	トヨタ		ガソリン 3,370 cc	185ps	H. 09	5 人	H9. 07. 10	
18		天満 1244 番地 1											
19	消防団第 1 分団		ポンプ車	和歌山 800 さ 9139	かつうら 311	日野		ディーゼル 4,009 cc	150ps	H. 24	8 人	H24. 12. 21	水 0.9 トン
20		勝浦 89 番地 8	小型ポンプ付き積載車	和歌山 800 す 1781	かつうら 312	トヨタ	普通車	ディーゼル 2,982 cc	144ps	H. 31	6 人	H31. 03. 05	
21			搭載ポンプ				B-2	635 cc	43. 5ps	H. 31		H31. 03. 05	
22	消防団第 2 分団	勝浦 89 番地 8	ポンプ車	和歌山 800 さ 6688	かつうら 321	いすゞ	A-2	ディーゼル 2,990 cc	150ps	H. 19	7 人	H19. 11. 01	
23			搭載ポンプ				C-1	198 cc	12ps	H. 19		H19. 11. 01	
24	消防団第 3 分団	天満 728 番地 1	ポンプ車	和歌山 800 さ 9632	かつうら 331	いすゞ	A-2	ディーゼル 2,999 cc	150ps	H. 26	7 人	H26. 02. 18	
25			搭載ポンプ				B-3	198 cc	12ps	H. 26		H26. 02. 18	
26		二河 91 番地 3	小型ポンプ付き積載車	和歌山 880 あ 1358	かつうら 332	ダイハツ	軽自動車	ガソリン 658cc	37ps	H. 26	4 人	H26. 02. 28	
27			搭載ポンプ				B-3	526cc	30ps	H. 22		H22. 09. 29	
28		天満 151 番地 3	ポンプ車	和歌山 800 さ 9633	かつうら 341	いすゞ	A-2	ディーゼル 2,999 cc	150ps	H. 26	7 人	H26. 02. 18	
29			搭載ポンプ				B-3	198 cc	12ps	H. 26		H26. 02. 18	
30	消防団第 4 分団	市野々 2745 番地	小型ポンプ付き積載車	和歌山 880 あ 1381	かつうら 342	スズキ	軽自動車	ガソリン 658 cc	36ps	H. 26	4 人	H26. 03. 19	総務省消防庁から借受
31			搭載ポンプ				B-2	635 cc	44ps	H. 26		H26. 03. 19	
32		井関 847 番地 5	小型ポンプ付き積載車	和歌山 800 さ 8103	かつうら 343	いすゞ	普通車	ディーゼル 2,990 cc	110ps	H. 22	6 人	H22. 09. 03	総務省消防庁から借受
33			搭載ポンプ				B-2	618 cc	46ps	H. 22		H22. 09. 03	

主力機械諸元表

NO	所属	配置場所	種別	登録番号及び無線識別信号	シャシーメーカー	ポンプ メーカー	級別	排気量	機関 出力	年式	搭乗 定員	配備年月日	備考
34	消防団 第5分団	宇久井 113 番地	ポンプ車	和歌山 800 さ 6689	かつうら 351	いすゞ	A-2	ディーゼル 2,990 cc	150ps	H. 19	7 人	H19. 11. 01	
35			搭載ポンプ				B-2	617 cc	41ps	H. 16		H16. 10. 15	
36	消防団 第6分団	大野 2457 番地 4	小型ポンプ付 き積載車	和歌山 800 さ 8240	かつうら 361	いすゞ	普通 車	ディーゼル 2,990 cc	110ps	H. 23	6 人	H23. 01. 29	
37			搭載ポンプ				B-3	526cc	30ps	H. 22		H23. 01. 29	
38		小阪 2340 番地 1	小型ポンプ付 き積載車	和歌山 880 あ 2094	かつうら 362	ダイハツ	軽自 動車	ガソリン 658 cc	53ps	H. 31	4 人	H31. 02. 04	
39		下里 437 番地 1	搭載ポンプ				B-3	617 cc	41ps	H. 21		H21. 09. 16	
40			ポンプ車	和歌山 800 さ 8735	かつうら 371	日野	A-2	ディーゼル 4,000 cc	150ps	H. 23	6 人	H24. 02. 28	
41			搭載ポンプ				B-3	198 cc	12ps	H. 24		H24. 02. 28	
42			小型ポンプ				B-3	635 cc	46ps	H. 24		H24. 02. 17	
43	消防団 第7分団	下里 2599 番地 1	小型ポンプ付 き積載車	和歌山 880 あ 1198	かつうら 372	ダイハツ	軽自 動車	ガソリン 658 cc	50ps	H. 25	4 人	H25. 02. 20	
44			搭載ポンプ				B-3	526cc	30ps	H. 22		H22. 09. 29	
45		浦神 301 番地 6	小型ポンプ付 き積載車	和歌山 880 あ 1010	かつうら 373	ダイハツ	軽自 動車	ガソリン 658 cc	53ps	H. 23	4 人	H23. 12. 22	
46			搭載ポンプ				B-3	617 cc	41ps	H. 23		H23. 12. 22	
47			小型ポンプ				B-3	526cc	30ps	H. 22		H22. 09. 29	
48	消防団 第8分団	南大居 563 番地	ポンプ車	和歌山 800 さ 9108	かつうら 381	日野	A-2	ディーゼル 4,009 cc	150ps	H. 24	8 人	H24. 12. 21	
49			搭載ポンプ				B-3	198 cc	12ps	H. 24		H24. 12. 21	